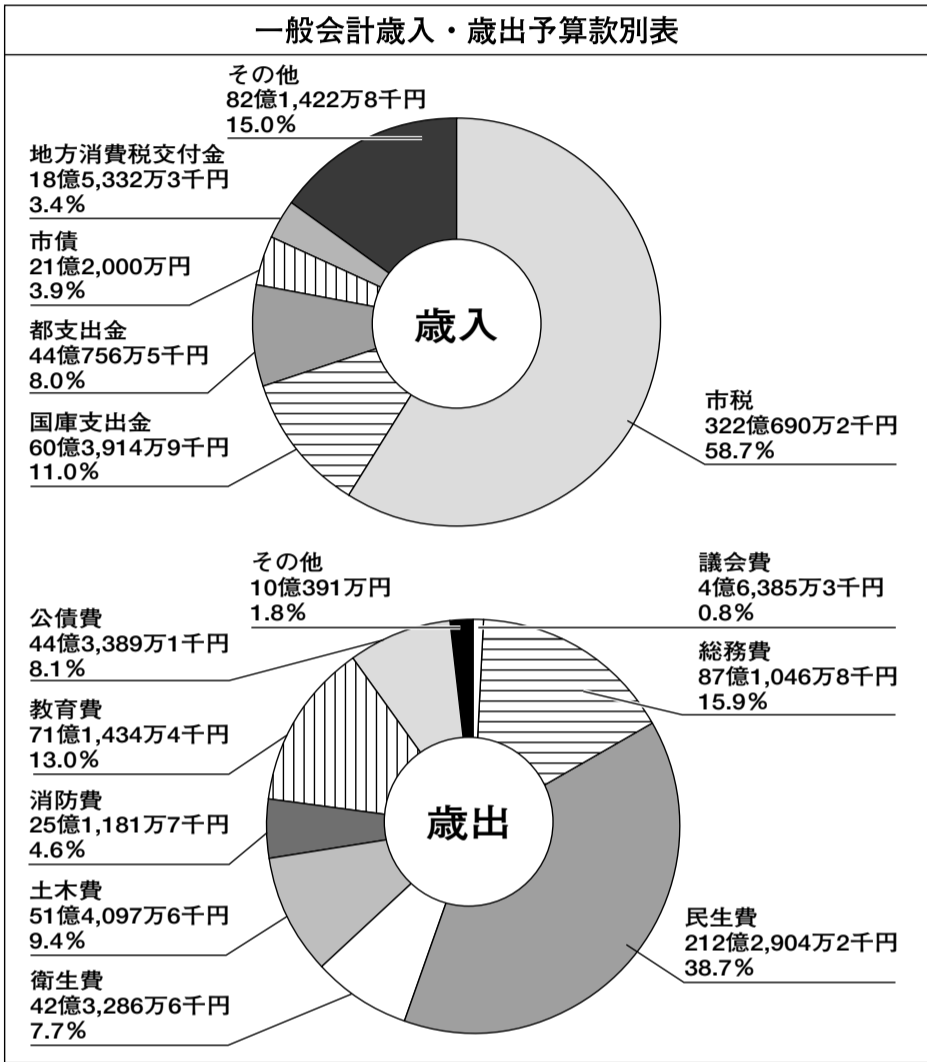


平成16年度予算案の概要

「選択と集中」

平成16年度予算においては、平成7年度と8年度に借り入れた住民税等減税補てん債の全額借り換えのための経費（45億4,000万円）が、歳入の市債と歳出の公債費に重複計上されています。各表の（ ）内の表記および円グラフは、この重複計上を除いた実質的な数値を使用しています。
また、平成15年度予算額は、当初予算が骨格予算であったため、6月補正後の予算額を使用しています。



各会計別予算総括表 (単位 千円)

会計	平成16年度 予算額	平成15年度 予算額	増△減	増△減 率
一般会計	59,381,167 (54,841,167)	54,602,452	4,778,715 (238,715)	8.8% (0.4%)
国民健康保険事業特別会計	12,736,583	12,979,460	△242,877	△1.9%
下水道事業特別会計	3,038,633	3,282,896	△244,263	△7.4%
再開発事業特別会計	1,666,619	1,448,591	218,028	15.1%
老人医療特別会計	11,930,036	12,708,633	△778,597	△6.1%
老人保健施設事業特別会計	385,628	373,387	12,241	3.3%
介護保険事業特別会計	7,136,491	6,625,136	511,355	7.7%
受託水道事業特別会計	2,601,339	3,151,000	△549,661	△17.4%
総計	98,876,496 (94,336,496)	95,171,555	3,704,941 (△835,059)	3.9% (△0.9%)
純計	92,999,384 (88,459,384)	89,094,313	3,905,071 (△634,929)	4.4% (△0.7%)

※「純計」とは、会計間の重複（繰入金・繰入金）を控除した額です。

三鷹市土地開発公社事業 (単位 千円)

平成16年度予定事業		平成15年度予定事業		増△減	
事項	事業費	事項	事業費		
再開発事業用地取得事業、北野公園用地取得事業、その他公共用地取得事業	2,073,446	再開発事業用地取得事業、その他公共用地取得事業	2,544,653	△471,207	△18.5%

一般会計及び市税当初予算額の推移 (単位 百万円、%)

	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
予算額	59,583	56,501	67,569 (57,569)	57,220	56,137	54,945	55,848	56,419	54,602	59,381 (54,841)
伸び率	3.7%	△5.2%	19.6% (1.9%)	△15.3% (△0.6%)	△1.9%	△2.1%	1.6%	1.0%	△3.2%	8.8% (0.4%)
市税	33,986	34,122	34,563	34,828	33,001	32,529	32,913	32,253	32,308	32,207
伸び率	△3.5%	0.4%	1.3%	0.8%	△5.2%	△1.4%	1.2%	△2.0%	0.2%	△0.3%

※平成9・10年度の（ ）内の表記は、総合スポーツセンター（仮称）用地関連の本債切替えに伴う重複経理を除いたものです。

※清原市長の施政方針、平成16年度予算のくわしい内容は三鷹市ホームページでご覧いただけます。

ITの活用

住民記録を中心とした基幹系システムの老朽化に伴う再構築をはじめ、文書管理およびグループウェアシステム開発、戸籍事務のシステム化、公的個人認証サービス、東京電子自治体共同運営協議会への参加による電子申請および電子調達の共同運営など、市民の利便性向上、行政の効率化などを前提とした、電子自治体構築への取り組みを進めます。



こうした行政のIT化の推進に際しては、個人情報保護を含む行政情報の適正な管理が欠かせないことから、15年度に、情報の取り扱いに関する国際的な認証（BS7799など）を取得することを含めて、情報セキュリティマネジメントシステムの構築を進めました。16年度はそのシステムの運用を図るとともに、さらに国際的認証取得の対象部署を拡大します。

また、国の学校インターネット事業が終了するため、これを教育ネットワークセンターとして再構築し、市内小中学校のネットワークの接続拠点として引き続き運営します。あわせて、教育センターがあらたな文部科学省の「ネットワーク配信コンテンツ活用事業」の全国ネットワーク拠点となるよう、引き続き場所の提供を行います。

このほか、図書館のIT化として、電子図書資料の収集およびインターネットを利用したオンラインデータベース検索サービスを開始するとともに、ホームページを通じた介護保険事業者情報の提供などを行います。

- ◆基幹系システムの再構築 197,771,000円
- ◆戸籍システムの開発 24,231,000円
- ◆情報セキュリティマネジメントシステムの運用 9,000,000円
- ◆教育ネットワークセンター管理運営費 38,837,000円
- ◆図書館のIT化関係費 2,627,000円

基本計画における主要事業



再開発事業の推進として、現在の三鷹駅前広場を約2倍の広さに拡張し、市の表玄関にふさわしいものとする整備に着手します。平成18年3月完成を目指し、駅前の交通機能の充実やデッキによる歩行者の安全性の確保、バリアフリーへの対応、玉川上水と一体となった景観整備などを行い、良好な広場環境を創出します。

環境保全の推進としては、ESCO事業による芸術文化センター、環境センター、東部下水処理場における省エネルギー対策事業の実施、環境センターでの環境マネジメントシステムの国際標準であるISO14001の認証取得や、環境基金を活用した先導的環境活動支援事業を実施します。

資源循環型ごみ処理施策の推進としては、資源化の促進と最終処分量の削減を図るため、平成17年2月から市内全域でペットボトル・プラスチック・雑紙の分別収集を実施すべく準備を進めます。それに伴い、地区ごとの収集日を整理するなど、市民にとって分かりやすく効率的な収集方法に改めます。また、ごみ減量化、資源化促進のため、家庭系ごみ有料化に向けた調査・検討を、16年度に近隣市で実施される動向を参考にしながら行います。

そのほか、男女平等参画条例（仮称）の制定を目指した取り組みや、軽自動車税のコンビニエンスストア収納事務の開始、小口事業資金融資の限度額の引き上げ、福祉サービスにおける第三者評価事業、在日外国人高齢者・障害者等福祉給付金事業などを実施するとともに、歯周疾患検診の対象者および歯科健康診査の受診勧奨対象者の拡大を図ります。

また、三鷹都市計画道路3・4・13号線（牟礼）整備事業や、丸池の里公園、大沢坂上公園（仮称）などの用地取得、大沢の里整備のための基本設計、農業公園の開設および農作業体験講習会等諸事業の実施、市民センター第一分庁舎等建替事業、三鷹商工会が実施する新選組関連事業への助成、新選組と多摩の民権展事業、中近東文化センター美術展事業などに取り組みます。

- ◆男女平等参画条例（仮称）制定関係費 398,000円
- ◆三鷹駅南口駅前広場整備事業費 1,073,392,000円
- ◆商工振興事業費補助金（新選組関連事業分） 3,000,000円
- ◆新選組と多摩の民権展事業費 8,046,000円
- ◆三鷹都市計画道路3・4・13号線（牟礼）整備事業費 267,011,000円
- ◆農業公園管理運営費 11,649,000円
- ◆都市公園整備事業費 421,210,000円
- ◆収集運搬体制整備事業費 165,658,000円
- ◆コンビニ収納の開始 1,014,000円